

社会福祉学専攻 博士課程後期

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本専攻博士課程後期では、以下の能力と資質を有する者を受け入れる。

- AP1 博士課程前期修了レベルの、高度な研究を行うために必要な社会福祉学に関する知識と理解を有する人。
- AP2 具体的な課題設定や研究計画を書く知識がある人。
- AP3 研究的な思考や問題解決のための判断能力がある人。
- AP4 変化する現代社会における社会福祉の諸課題に挑戦し、新たな理論や実践の方向へむかって挑戦できる人。
- AP5 基礎的な研究方法を学んでいる人。
- AP6 研究計画書を表す能力がある人。

上記 AP 1、AP 2、AP 5 は提出書類によって、AP 3、AP 4、AP 6 は口述試験によって評価する。